



EUREKA LABO

製造業・卸売業向け サービス紹介資料

株式会社Eureka Labo



01	会社とサービス	P.03 – 04
	2つのサービスと、ご相談から着手までの進め方。	
02	ソフトウェア開発	P.05 – 07
	開発領域と支援範囲、課題解決のイメージ、試算例。	
03	AI導入支援	P.08 – 10
	支援内容と支援範囲、業務改善のイメージ、試算例。	
04	費用とご相談	P.11 – 12
	費用の目安と、30分無料面談のご案内。	

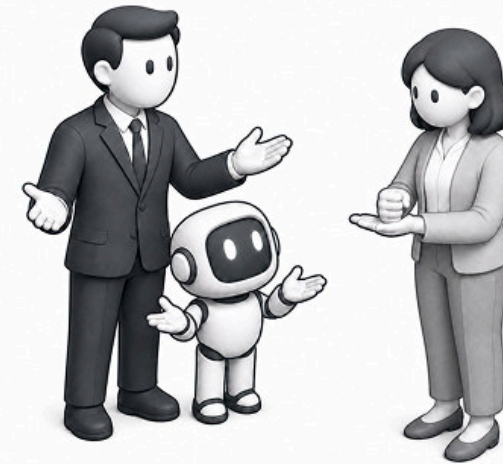
EUREKA LABO は 2つのサービスを展開しています

ソフトウェア開発



企業ごとにカスタマイズされた
必要十分な機能を備えた開発

AI導入支援



繰り返し・手入力・目視をAIに任せ、
人は判断に集中できるように

進め方

初回相談から概算見積まで無料で行います
ご契約までの打ち合わせは原則2回・最大3回程度

30分の無料面談

サービスの説明やご相談内容を伺います

無料

詳細ヒアリング

業務の流れ、既存システム、現在の課題などを確認

課題と方向性の整理

改善する業務と、AI導入・開発の方向性を整理

打ち合わせ
2~3回程度

提案・概算見積

支援内容、進め方、期間、概算費用をご提示します

ご契約・サービス開始

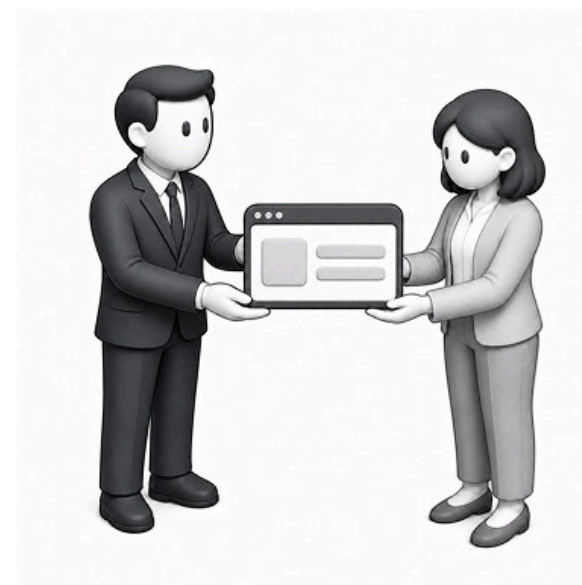
内容にご納得いただいた後、正式に着手します

ソフトウェア開発

新規サービスの立ち上げから、社内業務のシステム化など
課題やアイデアを整理し、実際に使えるソフトウェアとして形にします。

開発領域

- ・ 新規Webサービス・MVP開発
- ・ 業務システム・社内ツール開発
- ・ モバイルアプリ開発
- ・ 既存サービスの機能追加・リニューアル



支援範囲

企画・要件整理

UI/UX設計

開発

リリース

保守・改善

ソフトウェア開発による課題解決のイメージ

	困りごと	開発するもの	解決後
受注業務	FAX・メールなどの注文を人が読み、販売管理へ入力している	注文書を読み取り、確認後に既存システムへ登録する仕組み	転記時間と入力ミスを減らし、受注処理を迅速化
顧客対応	納期回答のたびに、複数のシステムや部署へ確認している	在庫・発注・生産情報を横断検索する回答アシスタント	情報を探す時間を減らし、顧客への回答を早める
生産管理	数量・納期・仕様の変更がメールやExcelに埋もれている	変更点と影響する案件を抽出し、関係者へ通知する仕組み	変更の見落としや、手配のやり直しを防止
経理・仕入	発注書・納品書・請求書を目視で照合している	品番・数量・金額を照合し、不一致だけを抽出する仕組み	確認作業を減らし、違算や請求処理の遅れを防止

ソフトウェア開発の試算例

紙の製造日報・検査記録をデジタル化した場合



想定する企業

- ・ 部品製造業
- ・ 従業員約50名
- ・ 日報・検査記録：1日40件



開発するもの

- ・ タブレットから日報・検査結果を入力
- ・ 写真・製品番号・不良内容をまとめて記録
- ・ 生産状況や不良件数をリアルタイムに集計

導入前

現場で紙に記入した内容を、事務担当者がExcelへ転記して日報を集計。記入・転記・集計に1件約10分。



導入後

現場で入力した内容をそのまま保存し、自動集計。転記せず、生産状況や不良傾向を確認可能に。
1件10分 → **3分** に短縮。



試算効果

作成時間 約 **70 %** 削減

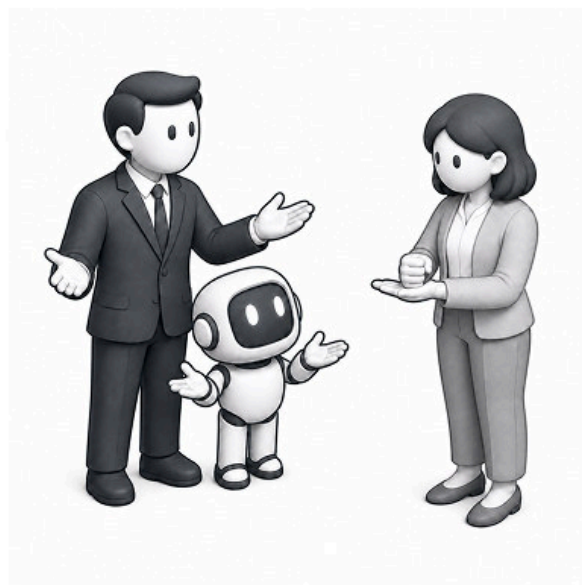
月間 約 **93 時間** 削減

年間 約 **280 万円** 相当

※月20日、1日40件、1件10分→3分、時間単価2,500円として換算。
実際の効果は記録項目や運用方法によって異なります。

AI導入支援

ClaudeやCodexなどのAIツールを業務に合わせて導入・設定し、日々のワークフロー改善につながる使い方を整えます。



支援内容

- AIを活用できる業務の整理
- Claude・Codexなどのツール選定・初期設定
- 業務別のテンプレート・利用手順の整備
- 社内研修・利用ルールの策定
- 導入後の活用支援・改善

支援範囲

業務ヒアリング

ツール選定

初期設定

活用設計

研修

運用改善

AI導入支援による業務改善のイメージ

	困りごと	整えること	解決後
営業・事務	AIを使っても毎回指示が面倒 出力にもばらつきがある	Claudeに業務別の指示文 ・ 参考資料・ 出力形式を設定	メールや提案書などの作成を早め、品質も揃えやすくする
社内情報	マニュアルや社内資料が分散し、 詳しい人への質問が集中している	承認済み資料をAIで参照できるよう整理し、質問方法を設計	必要な情報を自分で探せるようにし、社内の確認対応を減らす
開発業務	Codexなどを導入したいが、設定 や実務での使い方が分からない	初期設定・プロジェクトルール・ 開発手順を整備	実装・レビュー・テストをAIに支援させ、開発を効率化する
全社運用	個人ごとにAIを使い始め、 ルールが統一されていない	アカウント・権限・情報管理 ルールを整え、社内研修を実施	安全な利用範囲を明確にし、組織 としてAIを活用できるようにする

AI導入支援の試算例

見積書と注文書の確認をAIで支援した場合



想定する企業

- ・工業系卸売
- ・主要顧客3~5社
- ・月間受注200件



整えること

- ・客先品番表・単価表・見積履歴をAIで参照できるように整理
- ・見積書と注文書の数量・単価・納期・仕様を比較
- ・差分と不足情報を抽出し、確認メールまで下書き

導入前

客先品番を読み替え、見積書・単価表と注文書の数量・単価・納期・仕様を目視で確認。1件あたり約15分。



導入後

AIが差分と不足情報を抽出。
担当者は、指摘された箇所だけを確認。
1件15分 → **5分** に短縮。



試算効果

作成時間 約 **67 %** 削減

月間 約 **33 時間** 削減

年間 約 **100 万円** 相当

※月間受注200件、1件15分→5分、時間単価2,500円として換算。
AIの抽出結果は担当者が確認し、最終価格・確約納期は人が判断する前提です。

費用について

初回相談から概算のお見積りまでは無料です。
ご提案内容と費用にご納得いただいた後、契約・着手します。

ソフトウェア開発

支援内容（例）	期間の目安	費用の目安
要件整理・技術検証	1～3週間	10万円～
試作・小規模な業務ツール開発	2～6週間	30万円～
本格的なシステム・サービス開発	1か月～	個別見積

AI導入支援

支援内容（例）	期間の目安	費用の目安
ツールの初期設定・活用方法の設計	1～3週間	10万円～
業務別テンプレート・利用ルール・研修	2～4週間	20万円～
導入後の活用支援・改善	月単位	月額5万円～

費用は、対象業務の範囲、利用人数、既存システムとの連携、データの状態などによって変動します。
AIツールのアカウント料金、API利用料、クラウド費用などは別途発生します。

AIか、開発か。 決まっていなくても構いません。

現在の業務と困っている箇所を伺い、
最初に取り組む範囲を一緒に整理します。

30分無料面談を申し込む

事前準備は不要です。
帳票やExcelなどがあれば、より具体的にお話できます。



εUREKA LABO

hero.matsuyama@eurekalabo.com

<https://www.eurekalabo.com>